

## 令和2年度 蓼科ケーブルビジョン株式会社 第1回番組審議会

### 番組審議委員

氏名	職業
塩澤 勝巳	公務員(立科町教育長)
関 英一	会社役員(設備工事会社)
藤田 秀信	自営業(飲食店)
佐藤 智恵美	会社員

### 議事録

- 日時：令和3年2月26日(金) 15:00~16:00
- 場所：蓼科ケーブルビジョン本社 会議室
- 審議会委員 ・関 英一 ・藤田 秀信 ・佐藤 智恵美
- 事務局 ・関 俊之 ・中川 辰弥 ・大井 空

### 開会

1. 社長挨拶
2. 担当者より新たな取り組みについて
  - コロナ禍における取り組みについて
  - 共同制作について
  - その他の取り組みについて
3. 主な番組の視聴
4. 昨年の番組審議会が出された意見とその対応について
5. 今後の取り組みについて
6. 質疑応答
7. その他

### 閉会

○委員からの意見

意見	特に今年度1年、事業者として創意工夫や、お客様のニーズを捉えて番組制作をしていた。
意見	コロナ禍の中で多くの方に情報発信をするお手伝いをして頂いて有難い。 町内にCATVがあつて良かったと思う。 町の記録にもなり資料にもなっている。
意見	例年以上にCATVが存在感を出し、視聴する人が増えたのでは。
意見	今年度は特に、地域おこしに繋がる番組作りが出来たのでは。 今までとは違ったものが視聴者の目に触れて楽しかったと思う。 蓼科ケーブルビジョンにしか出来ないことが出来た一年だったのではないか。
意見	もう少しは今の状態が続くと思う。 そんな中、DVDでの思い出作り・記録という事の重要性が高まるのでは。
意見	色々なところへ出向くCATVの情報を活かし、各地域の知る人ぞ知る名所などを紹介する番組を作ったらどうか。加入促進に繋がるかもしれない。
意見	体験型のイベントなどが軒並み中止になる中で、本当に身近な話題で番組作りに取り組んでいて良かった。
意見	これからは緩やかに日常が戻ってくると思うので、飲食業や宿泊業などを取り上げ、番組を通しての支援をしていければいいと思う。
意見	ドローン映像は目を引く。積極的な導入・活用をして欲しい。

以上

